

風立ちぬ

風の街の中学校の窓から

庄内町立立川中学校
学校便り
2016.4.25

文責：校長 佐藤 真哉

生徒のよさが輝く 自信と誇りの持てる学校に！

《学校経営の基本方針より》



〔基本的姿勢〕

学校課題の解決、学校教育目標やめざす生徒像の具現化のために、その方策を各学年、各指導部で明確にし、職員がベクトルを一（いつ）にし、組織として課題解決に取り組む。

- (1) 保護者や地域に信頼され支持される教育・学校づくりを推進する。
- (2) 生徒会、学年生徒会等の生徒会活動と連動しながら、生徒の自主性、主体性、自浄力を一層伸ばすと共に、新たな立川中の伝統を築く教育・学校づくりを推進する。
- (3) 生徒の居場所や活躍の機会と場を保障し、生徒一人一人のよさが輝く、自信と誇りの持てる教育・学校づくりを推進する。
- (4) 生徒理解に努め、信頼関係を構築すると共に、いじめのない、安心・安定した学校生活のできる教育・学校づくりを推進する。
- (5) 安定した学校生活を基盤に日々の授業の充実を一層図り、学力向上につなげた教育・学校づくりを推進する。
- (6) 学校安全（生活安全、交通安全、災害安全）の教育と防災教育による危機予測・危機回避能力の育成を図ると共に、全ての事故の絶無を期す教育・学校づくりを推進する。

頼んだぞ、笑顔輝く3年生 健康で充実した1年に！



↑ 今年度、活躍が期待される3年生52名

Wonderful Life in 立中

（立川中学校の生活の中で心に残ったことについて紹介します。）

- ①避難訓練後、昇降口に泥だらけになった雑巾が置いてありました。すると、3年生が進んで洗って片づけてくれました。
- ②清掃中、2年生のオープンスペースの天井の蛍光灯が点滅していました。「業務員さんをお願いしよう。」と2年生に話しかけると、「剣道場の蛍光灯も切れそうでした。」と教えてくれました。
- ③給食の配膳中、1年生が配っているだんごが1個お盆の上に転がって落ちてしまいました。「落としてごめんなさい。」「いいよ、いいよ、お盆の上だから。」「ごめんなさい。」という会話が聞こえました。
- ④進んで挨拶（会釈）をする生徒がたくさんいます。

◎挨拶で得られる効果◎

- ①大きな声で挨拶をすると気持ちがいい。
- ②笑顔になる機会が増える。
- ③相手からの印象が良くなり、人間関係が良くなる。
- ④常識がある人という評価を得られる。
- ⑤挨拶から会話が始まる。

